

年月日 2012年06月14日(木・晴) = 28名

回数 2011期=第13回巡礼、2012期=第2回巡礼

●五十四番札所 長谷寺(ちょうこくじ)

*本尊・阿弥陀如来 *山号・浦岳山 *曹洞宗 *草創 729-749(天平年間) *本尊・阿弥陀如来像は国の重要文化財(以前は国宝)

*行基の開創と伝えられ、真言宗で昌善寺と称したが、1545(天文十四年)長谷寺と改称 1655(明暦元年)曹洞宗に改宗し現在に至る。

*修復以前の天井画は今にも消えそうだったが近代技法で見事に修復されている。

ご本尊真言 おん ありみた ていせい から うん

●五十五番札所 修福寺(しゅうふくじ)

* * 本尊・薬師如来 * 山号 飯盛山 * 曹洞宗 * 草創・不明

* 別棟の経蔵に収められている、「紙本墨書大般若経」は国指定の重要文化財です。

* 開創年代は不明です、南伊豆青市に真言宗・大安寺(奈良市)の別院として開創、石門寺と称した。その後、移転を繰り返し、1534(天文三年)修福寺と改称、曹洞宗に改宗し現在に至る。

ご本尊真言 おん ころころ せんだり まとうぎ そわか

●五十六番札所 正善寺(しょうぜんじ)

* 本尊・薬師如来(大日如来 * 山号 養珠山 * 曹洞宗(修福寺・末寺) * 草創・不明

* 開創年代は不明です、真言宗の寺として開創、詳善寺と称した。1624(寛永年間)修福寺五世僧、秀雪が曹洞宗に改宗して、現在に至る。 * 寺の本尊として祀ってあるのは、薬師如来です。宗教法人上は大日如来が本尊です、この大日如来像は、運慶の作と言われています。

ご本尊真言 おん ころころ せんだり まとうぎ そわか

●五十七番札所 青龍寺(せいりゅうじ)

* 本尊・観世音菩薩 * 山号 東海山 * 臨済宗(建長寺・末寺) * 草創・1225(嘉禄元年)

* 寺宝・白隠禅師直筆「宝鏡窟の記」

* 開創後に、火災により一切を焼失、1397(応永四年)頃、再興とあるが、詳細は不明です。現在の本堂は、1720(享保五年)築です。

ご本尊真言 おん ありきや そわか

●五十八番札所 正眼寺(しょうげんじ)

* 本尊・正観世音菩薩 * 山号 稻荷山 * 臨済宗(建長寺・末寺) * 草創・1351(観応五年)

* 開創後に、衰退していたのを、僧、獲麟が再興、1890(明治二十三年)近くにあった、守源

寺を併合する。

ご本尊真言 おん ありきや そわか

距離 約3 Km+約4 Km+約2 Km+約1 Km+約8 Km=約18 Km

タイム 裾野5:00-下土狩5:35-天城峠-下田-寶徳院発7:30-碁石ヶ浜-
田牛(とうじ)サンド・スキー場-竜宮窟8:05-長谷寺8:15~35-タライ
岬9:15-弓ヶ浜-修福寺10:05~25-青野川-正善寺10:45~55-
青龍寺11:10~12:10-アロエ・センター-石廊崎-正眼寺13:50~1
4:15-下賀茂「銀の湯」15:30~16:30-三島

温泉 下賀茂・「銀の湯」=700-(平日)



1. 竜宮窟 8:05

今期3回目の巡礼。天気は良好。

前回最終の寶徳院前から出発。碁石ヶ浜を通過し
海岸沿いを歩く。渡る風が気持ち良い。

田牛(とうじ)でサンド・スキー場に寄り、近く
の竜宮窟に潜る。神秘的な所だった。

ここから長谷寺は近い。

小さな長谷寺着。ご朱印は、住職ご夫婦が押し
てくれた。ただ、後で一冊押しして無いのが判明。



サンド・スキー場



田牛海岸

長谷寺



2. タライ岬

長谷寺からタライ岬歩道を弓ヶ浜に向かう。ここは
伊豆巡礼で最も景観が優れている所。

タライ岬は、イイ風が吹き気持ち良かった。西には
大きな風車が何基か回っていた。

ここから弓ヶ浜に出ると、一方ではサーフフィン、片
方では、レスキューの訓練をしていた。

休憩場で大休止後、修福寺に向かう。



修福寺



青野川

正善寺



3. 修福寺 10:05~25

修福寺を後にして、青野川沿いを北上して、正善寺に入る。ここは無住職で境内は荒れ放題。ただ、本堂は新しく綺麗。カビ臭いので窓を開け放った。再び、青野川を南下する。近くには5年前大きな幼稚園があったが、更地だった。田畑も葦がボウボウ。人口減を如実に物語っていた。



青龍寺



4. 青龍寺 11:10~

12:10

青龍寺は、初めて訪れた時から好きな寺だった。大きくない寺だが、何故か雰囲気が良い。

寺名が、そもそも空海が中国で修行した寺と同名。由緒があるのだろう。今回はここで昼食・休憩。ここも渡る風が気持ち良かった。

帰り間際、庭の柴犬が「笑っている」と大騒ぎ。確かにそんな風に見えた??!!

ここから石廊崎に向かう。





一本松



伊豆南西海岸・大瀬付近



干物屋さん



ブーゲン・ビリア



正眼寺



ご住職夫妻

5. 正眼寺 13:50~14:15

石廊崎に向かうと、下流（したる）付近の海岸の大岩にたった一本松が生えている。5年前初見だったが元気で良かった。

アロエ・センターの向かいの干物屋さんで無料のサバ・イカなどを頂く。ビアが欲しかった。裏の棚の大きなブーゲン・ビリアが見事だった。

正眼寺住職は、82歳だがお元気。次回、2年後も「絶対、お元気で」でお別れした。

合掌



58番・正眼寺